

お客様 各位

令和6年1月
株式会社パイン総合研究所
コンサルティンググループ

労務相談定期レポート

弊社コンサルティンググループでは、年間約1,000件の労務相談にご対応しています。今回は、各企業様から寄せられた労務相談について、最近の傾向等に関する定期レポートとなります。

1. レポート対象期間 令和5年10月1日～令和5年12月31日

2. 相談内容

四半期（令和5年10月1日～令和5年12月31日）について、相談件数は約200件ありました。特に多くいただいた相談内容は、下記になります。

	内容	割合
1	労働時間・休日・休暇	20.0%
2	社会保険	13.2%
3	採用（労働契約を含む）	11.2%
4	育児・介護休業	10.2%
5	賃金（賞与・退職金含む）	8.8%

3. 最近の傾向

「労働時間・休日・休暇」については、令和6年4月法改正の裁量労働制に関するご質問や、フレックスタイム制・1ヵ月（1年）単位の変形労働時間制等の労働時間管理方法に関するご質問を多くいただいています。「社会保険」については、通勤手当等の各手当の社会保険上の取り扱いに関するご質問、「採用（労働契約を含む）」については、令和6年4月法改正の労働条件明示ルールや雇用契約書の記載方法に関するご質問、「育児・介護休業」については、育児時短等の育休制度についてのご質問、「賃金（賞与・退職金含む）」については、残業代の考え方に関するご質問などがありました。

以上